

提供日 2026/10/21

タイトル 第 66 回静岡県芸術祭 (2026)

美術部門書道展の入賞・入選作品が決定しました。

担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課

TEL 芸術祭推進班 TEL 054-221-3109



第 66 回静岡県芸術祭 (2026) 美術部門書道展の入賞・入選作品が決定しました。

1 要 旨

- ・静岡県では、県内最大の総合芸術祭である「第 66 回静岡県芸術祭 (2026)」を開催しています。美術部門書道展では、厳正なる審査の結果、応募総数 ~~515~~ 519 点のうち、入賞作品 27 点、入選作品 251 点を決定しました。
- ・10 月 23 日から開催する書道展では、入賞、入選作品等約 278 点を展示し、会期初日に、開会式（テープカット等）と受賞者によるギャラリートークを実施します。

2 概 要

(1) 書道展入賞作品（芸術祭賞・後援者賞）

	芸術祭賞	芸術祭賞	後援者賞（中日新聞東海本社賞）
種別	漢字	少字数	かな
題名	詩経 小雅 正月	穿	秋歌
氏名	市川 箒華	杉山 桃青	目秦 魁舟
作品			
審査評	詩経・小雅の一節を横二段の構成でまとめた作品。古代の金文を背景に洗練された厳しい線質で書かれている。遠くから見た陰影感、また細部の終筆の変化の処理にも、高い技術が認められた。 (評：吉澤 鐵之)	迫力を感じる作品である。力強い線質は造形を安定させ、どっしりとした雰囲気醸し出している。紙面中央に配置した造形の周りにある「白」の余白が美しく、爽やかに感じられる。その「白」の表現により「黒」がより一層美しく見える。 (評：丸尾 鎌使)	墨色の濃淡・墨量での潤滑・文字の大小等様々な技術を駆使しながら、行の流れ・全体の構成も見事にまとめきっている。かな作品の命とも言える墨色も美しい作。 (評：竹田 晃堂)

※詳細は静岡県 HP で公開中です

(https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/bunkageijutsu/bunkaevent/1080440/1085708.html)

(2) 会期 令和 8 年 10 月 23 日 (金) ～10 月 28 日 (水)

(3) 時間

午前 10 時～午後 5 時 ※入場は午後 4 時半まで/最終日は午後 2 時閉場

(4) 会場 グランシップ 6 階展示ギャラリー (静岡市駿河区東静岡二丁目 3 番 1 号)

(5) 入場料 無料

(6) 開会式について

日 時：令和8年10月23日（金）午前10時から
会 場：グランシップ6階展示ギャラリー
内 容：入賞者による挨拶及び作品紹介

(7) その他

下記の日程で専門家による鑑賞ガイドを初開催します！ぜひご参加ください！

10月24日（土）午後2時～、25日（日）午前11時～（参加無料、事前申し込み不要）

(8) 連絡先

静岡県スポーツ・文化観光部文化政策課

TEL：054-221-3109 FAX：054-221-2827 メール：arts@pref.shizuoka.lg.jp